

ニューヨークから招いた指揮者とソリストによる

'95 春日井市民第九演奏会



とき 1995.12.10 SUN 午後3時開演
(午後2時半開場)
ところ 春日井市民会館

指揮 ホセ・コントレーラス

ソプラノ クララ・ミラー アルト ジョイス・カンパーナ
テノール カール・タナー バス マーク・ワトソン

管弦楽 春日井市交響楽団 合唱 春日井第九合唱団
合唱指揮 吉川 朗

曲目 交響曲 第九番二短調作品125「合唱付」
ベートーヴェン作曲

■入場料 **¥1,000** (全自由席)

■チケット取扱い場所

春日井市役所2F情報コーナー・春日井市民会館・春日井市東部市民センター
春日井市内各公民館(中央、知多、鷺来、坂下)・春日井市内各ふれあいセンター
(味美、高蔵寺、南部、西部)・春日井市民文化センター

主催 春日井市・春日井市教育委員会・

'95春日井市民第九演奏会実行委員会

共催 春日井市交響楽団・春日井第九合唱団

後援 中部大学・中部大学女子短期大学・中日新聞本社

■お問い合わせ先

'95春日井市民第九演奏会実行委員会 ☎0568-51-1111

春日井市教育委員会文化振興課 ☎0568-85-6451



指揮者
ホセ・コントレーラス

ソプラノ
クララ・ミラー



アルト
ジョイス・カンパーナ



テノール
カール・タナー



バス
マーク・ワトソン

ソリストによるオペラ・アリアの饗宴
春日井第九ガラ・コンサート

日時 ⇒ 12月9日(土) 午後2時 開演

(午後1時半 開場)

入場無料

会場 ⇒ 三浦幸平メモリアル・ホール

(中部大学内)

▷ 入場整理券申し込み方法 = 11月15日(水) (必着)までに、往復ハガキに住所・氏名(フリガナ)・年齢・電話番号・必要枚数(2枚まで)、返信用ハガキにも住所・氏名を書いて、

〒487 春日井市松本町1200 中部大学内

'95 春日井市民第九演奏会実行委員会事務局ガラコンサート係宛
(申し込み多数の場合は抽選)

管弦楽 春日井市交響楽団

平成2年11月、春日井市の市民アマチュアオーケストラとして設立。以来、創立記念演奏会(平成3年1月)・第1回定期演奏会(平成4年1月)・第2回定期演奏会(平成5年1月)など毎年自主演奏会を開催している。平成5年12月、春日井市制50周年記念『第九演奏会』(指揮:石丸 寛)には128名の特別編成の大オーケストラで参加

合唱 春日井第九合唱団

平成5年12月の春日井市制50周年記念『第九演奏会』に出演した合唱団員を中心に、この夏、結成された混声合唱団。団員数は180名。吉川朗先生の指導で、改めて、昨

指揮者 ホセ・コントレーラス

バロック音楽から現代音楽まで幅広いレパートリーを持つ指揮者で、アメリカ本土を始め、ヨーロッパや南アメリカで多くの演奏会を指揮してきた。フランスのガブリエル・フォーレ賞やイタリアのフィレンツェ賞など多くの賞を得ている。最近はニュージャージーのタングルウッドにあるパリセイド室内オーケストラの音楽監督と常任指揮者として活躍、ピアニストのアンドレ・ワットなどの有名音楽家と競演。オペラの指揮やシンシナティ交

ソプラノ クララ・ミラー

イギリスのオックスフォード大学の修士課程を修了。文学修士の学位を持つ文学者でもあり、音楽評論家としても活躍中。奨学金を得てロンドンのローヤル・アカデミー音楽院で声楽を学ぶ。ウェルシュ国立オペラの歌手としてヨーロッパやNYや東京公演に同行。グラインドボーン音楽祭やコヴェントガーデンの王立オペラハウスなどにも出演。多くのオペラの主役を歌っている。1990年以降は、ロンドン・ミュージカルにも出演。映画の台本や

アルト ジョイス・カンパナー

深い声と個性的なキャラクターの持ち主で、オーディションでは、ドニゼッティ作曲の歌劇『ラ・ファヴオリタ』より難曲の「いとしのフェルナンド」を完璧に歌った。メトロポリタン・オペラやNYシティ・オペラで歌い、ラジオに出演。セントラル・シティ・オペラに招待

テノール カール・タナー

オーディションでは、プッチーニ作曲の歌劇『トスカ』より「妙なる調和」を、豊かな声量と甘い声のベルカントで優れて魅力的に歌った。コナチカット・オペラで「ボエーム」の主役のロドルフオを歌い、また、オペラ・ロ・アノウクで「蝶々夫人」のピンカートンを歌って大成功

バス マーク・ワトソン

アメリカのデトロイトで生まれる。カーネギー・ホールやメトロポリタン・オペラやバルティモア・オペラやミシガン・オペラ劇場やマンハッタンコンサート・オペラなどで歌った経験を持っている。ジュリアードのアメリ

した。平成6年7月の第3回定演と平成7年7月の第4回定演は客演の竹本泰蔵氏の指揮により好評を得た。定期演奏会の他、演奏旅行、音楽教室や市役所でのコンサートなど活発に演奏活動を行っている。愛称『カポ』は英字名称(KASUGAI CITY PHILHARMONIC ORCHESTRA)の頭文字をとったものである。

年につづいて今年もベートーヴェンの「第九」に挑戦する。カポ同様春日井市民に愛される音楽活動を目指している。

響楽団やナショナル・シンフォニー交響楽団などの客演指揮もする。音楽大学で指揮法の授業も持つ。4歳の時からドミニカ共和国で音楽の勉強を始め、11歳で初めて指揮をする。NYのマンハッタン音楽学校で音楽理論を学びストーニー・ブルック大学で指揮法の修士号をとる。ザルツブルクではカラヤンなどの有名指揮者と、また、タングルウッドでは小沢征爾や故レオナード・バーンスタインなど、一緒に仕事した経験を持つ。

ハリソン・フォード出演の「最後の禁断の王国」でナレーション役を務める。また、この映画のドキュメントを出版。アメリカの写真家グレン・マルロー氏と結婚。現在NYに住む。オーディションでは、モーツアルト作曲の歌劇『コシ・ファン・トゥッティ』より名曲「私のみさおは岩よりもかたく」を、強い、激しい声で、若い女の潔癖さを歌い、モーツアルトのオペラのアリアと役柄に対する理解力の確かさを示した。

されて、「三文オペラ」のジェニーや「アルジェのイタリア女」のイザベラを歌い好評を博す。コンサートでもNYフィルやハートフォード・シンフォニーと共に、「さすらう若者の歌」や「ペールギュント」を歌う。

を納めた。ニューヨーク・シティ・オペラやサンタ・フェ・オペラやワシントン・シティ・オペラなどでも主役を歌い活躍を続けている。NYのナショナル・シンフォニー・オーケストラやカーネギー・ホールのコンサートでもソロや歌曲を歌っている。多くの賞も獲っている。

カ・オペラ・センターで学んだ後、イタリアやベルギー、イスラエルで学ぶ。多くのコンクールで賞を得ている。現在も、ミシガン・オペラ劇場の「メリ・ウィドウ」などに出演し好評を得ている。

『この9月、「春日井市民第九演奏会」のソリストを選びにニューヨークへ行きました。空港には、今回の「第九」の指揮者ホセ・コントレーラスさんが待っていてくれました。彼は、昨年、中部大学で学生のオーケストラを指揮して下さったので旧知の仲です。早速、リンカン・センターにある練習室でオーディションを行いました。13名の応募者がありましたが、日本ではとても考えられないほど、みなさんすべて、声量も豊かで、音楽の質も高く、素晴らしい経験をもったベテランばかりでした。思い切り大声で歌い、全力投球する彼らの歌を聴きながら、「さすが、実力の世界に生きる大リーガーたちばかりだ」と思いました。みなさんの街のオーケストラと合唱団、そして、ホセさんの生き生きとした指揮とオーディションによって選ばれた優れたソリストたちによる「今年の第九」を、ぜひ、多くのみなさまにお聴きいただきたいのです。』

都築 正道（春日井市民第九演奏会音楽監督・中部大学女子短期大学教授）